

2022年度 事業所における自己評価結果「放課後等デイサービス」

公表：

令和 5年 2月 15日

事業所名：

からふるone

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	10	0	机上活動の時間は相談室を利用している。同刻に数名いる際には、スタッフ同士で話し合っている	タイムスケジュールや使用スペースの確保を意識しながら、よりよい活動の仕方を検討・継続してまいります。
2	職員の配置数は適切である	10	0	配置上問題はありません	有資格者の職員のみが在籍しています。今 後も児童福祉・発達障がいに関する研修を 定期的に行い、療育の質の向上に努めて参ります。
3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	10	0	絵カード等の案内標識 を使用して、視覚的にわかりやすく構止化している。	スペースは手狭であるため、職員の玄関迎えを行い安全管理に努めております。
4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	10	0	サービス提供記録で振り返りを行っている。適宜、スタッフ会議を行っている。モニタリング会議を行っている	PDCAサイクルを進めやすくなるため、職員同士で相談しやすい関係の形成を目指しています。モニタリング会議は月 1 回実施しております。
5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	10	0		保護者等からの事業所評価の集計結果を貼り出し、各職員に意識づけを行っております。
6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	10	0		からふるHPにて公開しております。
7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	7	3		他方面よりいただいた意見を真摯に受け止め、検討の上で業務改善に努めます。
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	10	0	研修を深く行っている。適宜、社内研修を実施している。	施設内研修および外部研修を実施・参加して専門性を高めるよう努めております。
9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	10	0	アセスメント会議で職員同士が意見出し合い、共通認識を持てるようにしている。アセスメント研修を実施した。ケース会議を行っている。	支援の質の向上のため、アセスメントやモニタリングを適時年間計画に反映させて頂いております。
10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	8	2	職員間での情報共有の中で、アセスメントツールを参照しながら話し合っている。	
11	活動プログラムの立案をチームで行っている	10	0	継続した方がいいことや、変化は共有している	プログラムに応じて、職員間で情報共有・打合せをおこなっております。
12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	10	0	他の職員が行っている支援を見てアイデアをもらったり、書籍などから楽しく行えるプログラムを探している。	お子様が楽しみながら療育に参加できるように新しいプログラムの立案に努めております。
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	10	0	休日や長期休暇は体を動かす課題を多めに取り入れたりする。平日で疲れた様子が見られる時は、着席して行う課題を多く入れたりする。	長期休暇中もイベントの実施等を検討しております。パンフレットの背面に年間の実施目安を記載しております。
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	10	0	ご自宅での様子も伺い、状況に合わせた支援を行っている。	季節に合わせた行事・イベントを行ったり、お子様に沿った支援計画を立てております。
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	10	0	前もって当日の担当者等を割り振りしているため、個々に合わせたプログラム立てができています。	支援前後に限らず、こまめに情報共有を行っております。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	10	0	その時にあった出来事は積極的に共有したり、意見交換を行っている。また、フィードバックシートを確認し、前回の様子を確認して取り組んでいる。	支援前後に限らず、こまめに情報共有を行っております。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	10	0	客観的データに対してアセスメントを行い、次回の計画をしている。	報告を保護者様宛にPDFにて送信しております。

2022年度 事業所における自己評価結果「放課後等デイサービス」

公表：

令和 5年 2月 15日

事業所名：

からふるone

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	10	0	毎月モニタリング会議が開催され、関わる職員複数から児童についての現状やこれからの支援についての意見が出される。	月1回、モニタリング会議を実施しております。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っている	10	0	運動、SST、コミュニケーション、学習、余暇活動など、児童に応じて必要な活動を個別支援計画に基づき複数組み合わせ、支援をしている。	ガイドラインの5領域を基に、お子様に沿った支援に努めております。
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	10	0		実施時には職員1名、状況に応じて2名を選出し、会議に参加しております。
21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	8	2	送迎がないので下校時刻や送迎時の対応などを学校と連絡しあうことはないが、土曜日などは学校があったかどうかや、行事の情報は児童から直接聞いて確認している。	お子様によっては、必要に応じて関係機関と情報交換等をさせていただいております。
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	8	2	診療記録などの申し送り書面の活用をしている。	受け入れ時にかかりつけ医等の確認を行っております。
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	10	0	必要な場合は情報共有を行っている	必要と判断した場合は職員2名ほどで足を運び、見学時の内容を保護者様・学校（幼稚園等）へ報告書を作成、提出を行っております。
24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	10	0		必要に応じてご対応させていただきます。
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	10	0		必要に応じてご対応させていただきます。
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	4	6		
27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	10	0	出席者から職員へ情報共有の場を作っている。	管理者等代表1名を選出し、参加しております。
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	10	0	日々の支援のフィードバックシートには、児童の成長した点などを小さな事でも気付いた点を記載し報告している。また、現状（このようなヘルプを行うことで〇〇が出来る）も意識して記載している。サービス提供記録を送付している。	毎日のご様子や振り返りを、メールにてお送りさせていただいております。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	10	0	保護者からの要望があった際は実施している。	是非、ご面談(事業所内相談支援)をご活用ください。
30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	10	0	契約時にご説明をしています。	ご契約時や更新等の手続き次第、随時ご説明をさせていただいております。
31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	10	0	事業所内相談支援のご利用をすすめている。	是非、ご面談(事業所内相談支援)をご活用ください。
32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	4	6	コロナ渦で実施できていません。	現在、保護者会は行っておりません。ですが必要な場合、ご希望・ご都合が合う場合には、ご了承を得て保護者様同士をおつなぎする場面もございます。
33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	8	0	いつでも相談できる体制を整えています。	是非、ご面談(事業所内相談支援)をご活用ください。
34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	10	0	会報を定期的に配布している。	3ヶ月に1回、室内に掲示及びからふるから郵便物に同封させていただいております

2022年度 事業所における自己評価結果「放課後等デイサービス」

公表： 令和 5年 2月 15日

事業所名： からふるone

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
35	個人情報に十分注意している	10	0	個人情報の取扱いについて会議を行った。個人情報が記載されたファイルを収納しているキャビネットは施錠している。	重要書類は鍵付き書庫に保管しております。
36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	10	0	個々の特性に配慮している。	月1回のスタッフ会議に加え、研修等で意識づけを行っております。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	6	4	コロナ渦で実施できていません。	地域住民の方も参加可能なイベントを、また 催していけたらと思います。
38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	10	0	マニュアルを設置しています。	年に2回、2月と9月を目安に避難訓練（地震・火災想定）を、その他消火器訓練等を5月に実施いたしております。
39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	10	0	避難訓練を実施しています。	年に2回、2月と9月を目安に避難訓練（地震・火災想定）を、その他消火器訓練等を5月に実施いたしております。
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	10	0	虐待についての研修を行っている入社してすぐに、虐待防止のための内部研修を受けた。	施設内研修および外部研修を実施・参加して専門性を高めるよう努めております。
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	10	0	明記している	施設内研修および外部研修を実施・参加して専門性を高めるよう努めております。
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	10	0	個々に情報をいただいております。	事業所で準備した食物を提供する機会がございません。今後、イベントやおやつ等、食物を扱う際には保護者様との情報共有を徹底していきます。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	10	0	事案があった場合、適切に報告している。	毎月の職員会議にて報告・改善の検討を常に行っております